分 類　学習支援

伝統工芸ふれあい教室

～未来につなぐ工芸品～

事業の背景・目的

市民科「品川博士への道」、国語「未来につなぐ工芸品」の一環として講師を招いて学習を深め、伝統や文化は多くの人が受け継いできた大切なものであると理解し、インタビューや体験を通して、伝統的な産業を大切にしていこうとする気持ちを養う。

事業の概要

〇伝統工芸の話 ・・ 陶芸について講師より話を聞く　〇陶芸の作品紹介　〇質疑応答
事後、国語科「お礼の気持ちを伝えよう(礼状の書き方)」で講師にお礼状を書く。

特徴および工夫した点

各クラスで講義をして頂き、講師の方は３回の講義となりご負担をおかけしましたが、児童にとって、質問しやすい環境で、作品にも実際に触れ、伝統工芸を身近に感じてもらいたかった。

成　果

熱心に講義を聞く姿が見られ、作品にも興味深く触れていた。質問もたくさんでて、講師の方も喜んでくれた。

今後の展望

講師の方に指導してもらい、作品つくりにチャレンジしてみたい。

児童・生徒の感想

一つ一つ手作業で陶芸品を作っていること、すごく時間がかかることを知りました。とても興味がわき、作ってみたいと思いました。

学校紹介　学校名　品川区立日野学園
校長名　堀井　昭宏
住所　品川区東五反田２－１１－１
電話　０３－３４４１－３２０９
URL　https://school.cts.ne.jp/hinogaku/
品川コミュニティ・スクール設置年度　平成２８年度
登録ボランティア数　６０名
学校地域コーディネーター　田辺　優美子・本田　一美

分 類　授業支援

品川地域未来塾 ５～９年生

～学習習慣と学習意欲向上を目指して！～

事業の背景・目的

５～９年生で、家庭で自主学習するのが困難であったり、学習習慣が十分に身に付いていなかったりする児童・生徒の基礎学習や学習意欲を向上させるための取り組み。

事業の概要

家庭の中で話し合い、参加を希望するのか決める。取り組む課題については、児童・生徒自身が用意する。授業の宿題、塾の宿題、部活動の課題、ドリルなどがある。質問された事に地域未来塾指導員がサポートする形で進めていく。時間については、家庭の都合に合わせて、早く帰宅することも可能。

特徴および工夫した点

自学自習を目的としているので、地域未来塾指導員はサポートに徹する。但し、児童・生徒から声をかけやすいように、質問しやすいように、時間を決めて巡回し、質問ありますか？などの声掛けをする。
大学生の指導員に教えてもらったり、時には難しい問題に一緒にチャレンジしたり、授業とはまた違った雰囲気を心がけている。

成　果

参加した児童・生徒の多くが、毎週参加してくれるようになり、学習習慣、学習意欲がついてきたと感じられた。

今後の展望

参加する児童・生徒が増やしていきたい。
将来的には、１～４年生にも広げていきたい。

児童・生徒の感想

集中できた。友人や指導員と勉強することで楽しく学べた。
大学生の指導員は、自分の勉強にもなったと喜んでくれた。
数名が教員採用試験に合格した。

学校紹介

学校名　品川区立日野学園
校長名　堀井　昭宏
住所　品川区東五反田２－１１－１
電話　０３－３４４１－３２０９
URL　https://school.cts.ne.jp/hinogaku/
品川コミュニティ・スクール設置年度　平成２８年度
登録ボランティア数　６０名
学校地域コーディネーター　田辺　優美子・本田　一美

分 類　学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン　他 ）

ルールを守って楽しくサイクリング

３年生自転車安全教室

事業の背景・目的

子どもたちに交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、自転車乗車中の交通事故防止を図る。

事業の概要

自転車協会の方に自転車の整備、点検をお願いする。警察の方に実地の試乗コースを設定していただき、自転車の乗り方の実地指導、交通安全の指導をお願いする。

特徴および工夫した点

雨天の場合は、実技指導が中止となり、ボランティアが不要となるため早めの連絡が必要となる。今回は、前日から当日の荒天が見込まれたため、前日に連絡できた。

成　果

実技はできなかったが、警察の方から、普段意識していない交通ルール等のお話を伺うことができた。

今後の展望

警察の方から直接、指導をいただける貴重な機会なので、ボランティアの協力を得て継続していきたい。

児童・生徒の感想

自転車の安全な乗り方が分かってよかった。動画で事故を見て怖さが分かった。

学校紹介　学校名　品川区立伊藤学園
校長名　野口大和
住所　品川区大井５-１-３７
電話　０３-３７７１-３３７４
URL　http://itogaku.shinagawa.andteacher.jp
品川コミュニティ・スクール設置年度　平成２８年度
登録ボランティア数　５８名
学校地域コーディネーター　小野英一　久保田千晶

人が手や肩を組む伊藤学園のシンボルマーク

分 類　学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン　他 ）

生きていくために必要なお金とは

８年生ファイナンシャルパーク

事業の背景・目的

子どもたちが生涯にわたって賢い生活者として意思決定ができる素地を培うため、知識を「実際に使える」よう「自ら考え・決定し・行動する」場として提供する。

事業の概要

各自設定された収入に応じて、月々の家賃・食費・被服費・娯楽費・預金などの家計に関する意思決定を行う。ボランティアを班ごとに配置し、サポートを依頼した。

特徴および工夫した点

担当教諭と昨年度のボランティアの方からの反省点等を共有し、ボランティアに早めに案内し、当日各ボランティアにも椅子を用意するなど細かい配慮ができた。

成　果

ボランティアからも、より社会を身近に考えられ、保護者も勉強になるなどの評価をいただいた。

今後の展望

協力いただいた保護者の声も生かしながら、担当教諭と協力して進めていきたい。

児童・生徒の感想

質問に丁寧に対応してくれました。「自分で考えてみて」というアドバイスが嬉しかったです。

学校紹介　学校名　品川区立伊藤学園
校長名　野口大和
住所　品川区大井５-１-３７
電話　０３-３７７１-３３７４
URL　http://itogaku.shinagawa.andteacher.jp
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成２８年度
登録ボランティア数　５８名
学校地域コーディネーター　小野英一　久保田千晶

人が手や肩を組む伊藤学園のシンボルマーク

分 類　その他（ 地域連携 ）

JR 新幹線鉄道事業本部大井車両基地による
東海道新幹線６０周年　出前授業（４学年）

事業の背景・目的

市民科学習「３８　見つけてみよう　わたしの仕事」において、自分たちの地域に関連のある仕事として東海道新幹線車両部門・大井車両基地の仕事に興味をもつ。

事業の概要

東海道新幹線を安全に運転するために、日々、取り組んでいることや働いている方々の思いを知り、学ぶことで様々な仕事への興味・関心を広げる。

特徴および工夫した点

八潮地区にある大井車両基地について知ることで自分たちの暮らす地域についての理解を広げ、興味を引き出せるようどのようクイズ形式で進めたり、インタビューをしたり工夫した。

成　果

働く方々からのお話を熱心に聞き、質問も多く盛り上がり、仕事をする方々への尊敬の気持ちにつながった。

今後の展望

八潮地区にある様々な仕事に興味を広げ、理解を深める手助けをしていきたい。

児童・生徒の感想

・自分たちの住む場所の近くに、車両基地があるなんて驚いた。
・東北新幹線についても、知りたっかた。楽しかった。

学校紹介　学校名　品川区立八潮学園
校長名　夏井　真一
住所　品川区八潮５－１１－２
電話　０３－３７９９－１６４１
URL　https://yashigaku.shinagawa.andteacher.jp/
品川コミュニティ・スクール設置年度　平成２８年度
登録ボランティア数　９０　名
学校地域コーディネーター　片岡　紀子　　金子　純子

分 類　学習支援

「ドリームジョブ　様々な仕事を知る」

～興味から体験へ、八潮地域でつながる～

事業の背景・目的

ドリームジョブ（７年）で様々な職に携わる地域の皆さんの話を聞き、職場での体験（８年）へとつなげる。

事業の概要

ドリームジョブ、職場体験を通して、地域の営み、働くこと等の理解を深める。
将来への一助とする。

特徴および工夫した点

八潮在住もしくは近隣地域で働いている皆さんから、ドリームジョブを通して話を詳しく聞けるようにした。職場体験にもつなげられるように工夫した。

成　果

普段、聞くことができない方の話から、新しい気付きや発見があり、将来へのヒントを得ることができた。

今後の展望

さらに多くの地域の皆さんの協力を得て、お話しを聞けるようにしていきたい。

児童・生徒の感想

ドリームジョブマイスターの「自分の好きなことを仕事にするのが大事だよ」という言葉が印象に残りました。

学校紹介　学校名　品川区立八潮学園
校長名　夏井　真一
住所　品川区八潮５－１１－２
電話　０３－３７９９－１６４１
URL　https://yashigaku.shinagawa.andteacher.jp/
品川コミュニティ・スクール設置年度　２８年度
登録ボランティア数　90　名
学校地域コーディネーター　金子純子　片岡紀子

分 類　学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン　他 ）

夏休みの最後の３日間

めざせ〇〇マスター（九九・漢字・日本地図）

事業の背景・目的

夏休みからスムーズに２学期に入れるように、昨年の夏休み最後の３日間に自学自習の自習教室を行ったが、参加者が集まらなかった。今年度は何かテーマをもって興味を持てるように考えた。

事業の概要

１年～６年の希望者を募って、夏休み最後の３日間に１日ずつ、九九・漢字・日本地図をテーマに勉強会を開催した。ゴールはすべてを覚えることではなく、興味を持ってさらに覚えたいと思えること。楽しい体験として次につなげることとした。

特徴および工夫した点

１日の２時間を３コマに分けて、導入・覚える・ゲームとした、また毎日メインの先生が代わることで新しい気持ちで参加できた。九九の概念（あしはなんぼん？）・漢字の成り立ちと自分の名前・夏休みに行ったところと日本地図など、工夫した。

成　果

夏休みからスムーズに２学期に移行する目的は果たせたと感じた。興味を持って取り組むことや、講師・大学生・地域の方と多様な講師に恵まれた

今後の展望

今年度の取り組みを更に良いものにできるように続けていきたい。
時間配分・回数・参加児童の募集方法など検討していきたい。

児童・生徒の感想

九九カードのゲーム・自分の名前の漢字を調べる・日本地図すごろくなど、楽しかった。

学校紹介　学校名　品川区立荏原平塚学園
校長名　上田　享志
住所　品川区平塚 3-16-26
電話　03-3782-7770
URL　eh-gakuen-shien@city.shinagawa.tokyo.jp
品川コミュニティ・スクール設置年度　2016 年度
登録ボランティア数　60 名
学校地域コーディネーター　髙田　有希子

分 類　学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン　他 ）

６・７年生と５組も合同で

ドリームジョブ

事業の背景・目的

７年生で行っていたドリームジョブだが、一貫校として６年生と７年生の合同で行うこととした２年目、８年の職場体験に向けてキャリア教育として実際にお仕事をされている方からお話を伺う。７年生のリーダーシップを育てる。

事業の概要

ドリームジョブ予算を使用して、１６の事業所に協力をいただいた。児童生徒１９０人が１６のグループに分かれてお話を伺う。講師には２回お話していただき、児童生徒が移動して２つの事業所のお話を伺うことができる。

特徴および工夫した点

最初と最後には全員が集まる機会を作り、実施後には児童生徒間で情報の共有を行う機会を設けている。講師の方には継続してご協力いただくことで、授業の目的をご理解いただいており、子どもたちに興味深いお話をしていただいている。

成　果

職場体験にご協力いただいている事業所も多く、キャリア教育がつながっている実感がある。地域や身近な方の講師も多く相互理解につながる。

今後の展望

中学年団の５～７年で行う。講師をもっと増やす。等の希望がある。５・６・７年と同じように話を聞いても役割や感じ方は違ってくると期待

児童・生徒の感想

講師へのお礼の手紙から、少人数で細やかな質問にも答えていただき、知らなかったことがわかった。という感想が多い。

学校紹介　学校名　品川区立荏原平塚学園
校長名　上田　享志
住所　品川区平塚 3-16-26
電話　03-3782-7770
URL　eh-gakuen-shien@city.shinagawa.tokyo.jp
品川コミュニティ・スクール設置年度　2016 年度
登録ボランティア数　60 名
学校地域コーディネーター　髙田　有希子

分 類　地域連携

伝承遊びで世代間交流

１年　むかしあそび

事業の背景・目的

長い間本授業に関わっていただいた地域のシルバー会の継続が諸事情により難しくなった。学年より授業継続を望むとの意向があり、他団体を探していたところ、昨年度、地域センター前所長の紹介で地域のシルバー葵会の協力を得て２年目の実施となる。

事業の概要

地域のシルバー会の方々から、伝承遊びのやり方やポイントを教えていただき、昔からある遊びをみんなで楽しみ、地域の方との交流を図る。地域の方の意向で、授業のはじめに、地元で言い伝えられている昔話をプログラムに入れている。

特徴および工夫した点

事前打合せの段階から数名の方に参加していただき意見交換を行い積極的に参加していただく。学年の人数か多いため、伝承遊び会場と各教室でのかるた遊びで２交代制とした。

成　果

伝承遊びを通して地域の方々との交流ができた。手作りの絵で地域の七不思議の話をしていただき、地域に触れることができた。

今後の展望

地域交流の継続で、地域を知り、自分の住んでいる地域を大切に思う心を育んでいきたい。

児童・生徒の感想

やってみたいおもちゃの使い方を優しく教えてもらえて嬉しかった。

学校紹介　学校名　品川区立品川学園
校長名　小宮山　琢磨
住所　品川区北品川 3-9-30
電話　03-3474-2671
URL　http://school.cts.ne.jp/shinagaku/
品川コミュニティ・スクール設置年度　平成 28 年度
学校地域コーディネーター　扇谷　和子

SHINAGAWA GAKUEN

分 類　学習支援　その他（ 地域連携 ）

大企業の中を知りたい

７年（株）ローソンの仕事紹介

事業の背景・目的

大企業の組織がどのように機能しているかを知り、将来を前向きに捉え、職業選択の参考になるよう、１社の企業の仕事紹介をしてきた。学年より、同じ形式で実施したいとの意向があり、新企業である（株）ローソンに品川学園のドリームジョブを実施していただいた。

事業の概要

（株）ローソンの仕事紹介というテーマで、企業理念や経営について、コンビニエンスストア以外に広く社会に貢献している３部署の方の話を聞く。

特徴および工夫した点

事前の打合せでは、品川区の他校のドリームジョブとは違う形式が違うため、目的やこれまでの経緯を伝え、理解していただくことに務めた。

成　果

身近なコンビニエンスストアの取組を知ることができた。生徒の職業観を育むよい機会となった。

今後の展望

キャリア教育の一環として、企業との連携で学校と地域の関りを深めるとともに、生徒が将来を実現する機会としたい。

児童・生徒の感想

・一生懸命に仕事に取組むことでチャンスにつながることを知った。
・お客様に寄添うこと、チャレンジする社員の方の姿勢を学んだ。
・企業として目標達成のための工夫があることを知った。

学校紹介　学校名　品川区立品川学園
校長名　小宮山　琢磨
住所　品川区北品川 3-9-30
電話　03-3474-2671
URL　http://school.cts.ne.jp/shinagaku/
品川コミュニティ・スクール設置年度　平成 28 年度
学校地域コーディネーター　扇谷　和子

SHINAGAWA GAKUEN

分 類　学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン　他 ）

今日からわたしもマジシャンです！

１年・２年　マジック工作　（前期課程）

事業の背景・目的

工作は楽しさを見出すことができる活動であり、集中力を維持する練習にもなる。
その作品を使いマジックを披露することで、人に驚いてもらえ自分に自信が付く。

事業の概要

地域の方が講師になり、マジックショーを見せていただく。
その中のひとつのマジックの道具を作り、友だち同士でマジックを見せ合う。

特徴および工夫した点

例年、各クラスで行っていたが、一学年一斉に集まることで、日常とは違う雰囲気の中、楽しく工作ができた。手元をスクリーンに写し、細かいところまで伝え、作ることができた。２年生は、マジックを披露する表現力にも意識させた。

成　果

出来上がった作品を持ち帰り、家族にマジックショーを見せ、話すことにより家族団欒の一助になったり、自信になったりした。

今後の展望

ひとりでも多く家族のエンタメ担当になって日常生活に彩を加える役割を果たして欲しい。

児童・生徒の感想

・マジックの仕組みが分かり驚いた。
・自分がマジシャンになり家族に見せたことが楽しかった。

学校紹介　学校名　品川区立義務教育学校　豊葉の杜学園
校長名　柳岡　裕幸
住所　品川区二葉一丁目３－４０
電話　03-3782-2930
URL　https://school.cts.ne.jp/hoyomori/
品川コミュニティ・スクール設置年度平成２８年度
登録ボランティア数　約２５名
学校地域コーディネーター　河野　孝子　村田　丈一

分 類　地域連携、文科系部活地域移行　文化系部活作品交流　等

巨匠発見！！

品川文化祭 ART！アート！あーと！2024

事業の背景・目的

新型コロナウイルス感染対策で中止の年から今年で４回目を迎えた。
当初より特別支援級の作品展示を模索していたが、今年初めて作品展示にこぎつけた。

事業の概要

品川区立中学校、義務教育学校後期課程等の文化部（絵画、書写、イラスト、立体作品、ダンス、吹奏楽等）の発表の場をつくり、地域とも連携し、部活同士の切磋琢磨を醸成する取組。

特徴および工夫した点

特に、学校教員にできるだけ負担をかけずに本事業を行うことを重視した。
今回の特別支援級作品については担任それぞれとすり合わせた。
展示のレイアウト等、見やすさの工夫をした。

成　果

特別支援級作品が大変素晴らしかった。他の出展者の良い刺激になったとともに、参観者は特別支援学級への理解が深まったと思う。

今後の展望

参観者すそ野を広げ、人数も増やしたい。

児童・生徒の感想

「出展を迷っていたが、出してよかった。」「自信につながった。」等、肯定的な感想をもった。

学校紹介　学校名　品川区立義務教育学校　豊葉の杜学園
校長名　柳岡　裕幸
住所　品川区二葉一丁目３－４０
電話　03-3782-2930
URL　https://school.cts.ne.jp/hoyomori/
品川コミュニティ・スクール設置年度平成２８年度
登録ボランティア数　約２５名
学校地域コーディネーター　河野　孝子　村田　丈一